

# ひばり

第48号



## 祝 開設 15 周年

### 理事長あいさつ

理事長 三河 茂喜

平成になって三十年目を迎える新年を法人代表してお祝い申し上げます。

おかげさまをもちまして、昨年4月でひばり療護園開設から15周年を迎えることができました。これも関係者の皆様のご指導やご協力あつての賜物です。心から御礼を申し上げます。

さて、昨年から安倍首相が音頭をとって「働き方改革」を進めるとして、労働生産性向上のため罰則付き時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金（非正規雇用の処遇改善）、高齢者や障害者、有病者の就労促進などの課題解決に乗り出すべく法律制定の準備を進めています（保育・介護の処遇改善も盛り込まれています）。これは裏を返せば今後、少子高齢化で労働力不足がどんどん深刻になっていくので、できるだけ多くの人に働いてもらおうということなのです。そのような環境のもとでは、介護福祉の人材不足は益々深刻になることが予想されます。当施設でも健康に働きながらも基本理念の達成を行えるよう、組織としての実力を向上させる「働き方改革」を行うことが雇用の安定にも繋がっていくと考えます。

良質なサービスを提供していくためには、職員が心身ともに健康であることが最も大切だと考えます。一昨年から衛生委員会を組織し、職員の健康の増進と職場環境の改善を進めて参りました。健康診断、ストレスチェック、労働時間管理、休暇取得状況のチェックなどの活動に取り組み、職員の離職率低下に繋がっていると感じております。

創設者である前理事長は、県内で一番の施設を目指し、より質の高いサービスを提供し、障害者の方々が残された機能を活かし自立していけるよう支援したいという思いでひばり療護園を設立しました。その創設者の思いを念頭に、基本理念であるノーマライゼーション理念のもと、利用者ニーズを満たすためのサービスの充実、地域福祉向上のため地域資源を活用しながら地域に開かれた施設づくりを目指し、今後とも地域の皆様のご理解のもと、役員一丸となり努力してまいります所存でございます。

これまでと同様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# ひばり療護園クリスマス忘年会

## ～15周年記念～

今年のクリスマス忘年会は、ひばり療護園開設満15周年記念として、12月16日にロイヤルパークカワサキで開催しました。会場の華やかな雰囲気と豪華な料理に皆さんドキドキ&ワクワクです！しっかりとおめかしして会場に入りました。

オープニングを飾るのは、久慈東高校チアリーディング部の皆様です。華やかで若々しい元気いっぱいのダンスに、大きな拍手が沸き上がりました。みんなも一緒にダンスを…と会場の皆さんも参加してのダンスに、会場がひとつになりました。

そして、木戸口徳治さんと佐々木雪子さんに乾杯の音頭をいただき、会食が始まりました。豪華な料理に皆様の食欲が止まりません。「美味し〜！」「最高だな！」の声が聞かれました。会食中には「ひばり療護園15年の歩み」と題して、スクリーンに映像が映し出されました。スクリーンに映し出される15年前の写真に、会場全員目が釘付けになりました。「若いね〜。」「恥ずかしい。」と笑い声が聞かれました。15年の時が経つ早さを感じながら、「時の流れには逆らえないな〜」と、想いを巡らせた時間となりました。

次の余興は久慈中マンドリン部の皆様による演奏です。「クリスマスソング」に、「思い出のメロデー」とマンドリンの音色が会場中に響き渡りました。体を揺らしながら、手拍子をしながら、マンドリンの美しい調べに聴き入りました。

ラストを飾るのは、恒例となった『ひばり劇場！』の開幕です。「やっぱりひばり劇場を見なきゃ、年はこせないな〜」「みんな芸達者だな〜」との声が聞こえてきます。笑いあり！感動あり！の見事な演技と歌声に、会場からは笑い声と声援が飛び交いました。

今年のクリスマス忘年会もたくさんのご家族に参加して頂き、利用者の皆様も楽しい時間を過ごす事が出来ました。職員一同嬉しい限りです。美味しい食事と楽しい余興で皆さんの笑顔が溢れ、心もお腹も満たされた素敵なクリスマス会となりました。





久慈東高校 チアリーディング部 様



久慈中学校 マンドリン部 様



ひばり職員劇「36人目の恋人、37人目の花嫁」



障がい者アートの支援で「コーラージュ」や陶芸が出来ました！県北広域振興局地域経営推進費「障がい者の自立支援」推進事業の障がい者アート支援において、専門家から芸術作品製作指導を受ける事が出来ました。

# コーラージュ

10月11日。コーラージュ製作はもりおか町家物語館学芸員千葉真利氏を講師に行われました。入所者やデイ利用者、施設外からは地域活動支援センター「いっほ」さんからも参加を頂き、賑やかに行なわれました。切り貼りという意味を持つ「コーラージュ」は、雑誌やチラシなどを切り取り、自分流に貼り合わせて行くもの。皆さまの個性が作品に現れ楽しい作品が多く見られました。



# 陶芸

11月8日。野田村「のだ窯」の泉田之也講師による陶芸教室が行われました。参加者は前回の「コーラージュ」教室に引き続き、「いっほ」さんからの参加もあり和気あいあいと行われ、カップ・皿・菓子器など思い思いに作られました。  
土色の作品は窯に入ると澄んだ青色になるという講師の説明に皆さん出来上りを楽しみに待っているようです。



# 芋煮会

11月1日。秋の恒例行事になった芋煮会を行いました。秋晴れの中、今年もテラスで実施出来ました。少し寒さを感じましたが、調理担当の利用者の皆さんは張り切ってテラスに集合。里芋、ごぼう、人参、しめじ…あっとい間に食材は鍋に入りました。そして今年度から始めたさんまの炭火焼き。さあ、焼けたころかな？と正面玄関に行くところ「いい匂い!!」塩加減、焼き具合と味のチェックもばっちり。お昼の献立は「芋の子汁、さんま炭火焼き、おにぎり、柿」と秋の味覚と皆さんの笑顔をしつくり堪能できました！



# デイサービス通信



## 紅葉ドライブ



10月にはハブ買い物ドライブと紅葉ドライブに行きました。車内で楽しくお話ししながら買い物や紅葉を見ることができ、充実した外出行事になりました。

12月には毎年皆さんが楽しみにしている「クリスマス忘年会」が行われました。今年は、開所15周年節目の年という事もあり、大きな会場での開催となりました。皆さん、お洒落な衣装に身を包みキラキラ輝いています。豪華なお料理を堪能し、余興を見ては大笑い。お互いに一年の労をねぎらい、笑顔溢れるクリスマス忘年会となりました。



## 新規利用者さん

外館 有一良 様  
よろしくお願ひします。



## クリスマス会



## 利用者募集中



広～いお風呂で“さっぱり”と。みんなでわいわいゲームや運動、園外行事やおしゃべりなどなど私たちと一緒に楽しみませんか？ご利用者大募集中です！！

\*\*\* 詳しくは、当センターへお問い合わせください \*\*\*

【 連絡先：Tel0194-61-1840 （担当：及川・川戸・渡邊） 】

デイサービスでの活動内容等は、当センターのホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレスはこちら → <http://tenjinkai.jimdo.com>



# 新しいお仲間 紹介コーナー



ご利用者

みなさん、

よろしく願います!

たごう ふみお  
田高 史夫 様  
(10月2日入所)



職員

もりこ よしまさ  
森子 善正  
(生活支援員)

## 避難訓練実施



11月15日、利用者無告知の避難訓練(火災想定)を行いました。利用者の方々を安全に避難誘導できるよう職員ひとりひとりが心をひとつにしている姿、職員の指示に従い真剣に訓練に参加する利用者の方々の姿がとても印象的な訓練となりました。これからの訓練も初心と基本を忘れずに、いざという時に備えたいと思います。



ありがとう

## 赤い羽根 共同募金会

岩手県赤い羽根共同募金の配分決定を受け、

給湯・暖房用ボイラー2基の入れ替えを行いました。

赤い羽根共同募金会並びに赤い羽根共同募金に寄附いただいた皆様方に心より感謝いたします。ありがとうございました。



## 春祈禱・餅つき会

1月17日に神主様をお招きし、秋葉神社春祈禱を行い厄払いと一年の家内安全・健康祈願をしました。同日に餅つき会も行いました! みんなで力を合わせて杵を振りおろし、♪ ペタン、ペタン ♪ みんなのハート(心)が練り込まれたつきたてのお餅は、言葉では表現できない程のおいしさでした★



※広報掲載写真は、利用者様の承諾を得ております。

広報 ひばり 第48号

<発行元> 〒028-0031 岩手県久慈市天神堂32-8  
社会福祉法人 天神会  
障害者支援施設 ひばり療護園  
(Tel 0194(61)1111)

<発行責任者> 施設長 三河 玲子  
<発行日> 平成30年1月27日 発行

編集後記

先月、新品のスタッドレスタイヤを購入しました。ですが、今年はまったく雪が降りません。降らない事は嬉しいのですが、せっかく新しいタイヤなのに…。複雑な心境ではありますが、皆さんも事故には十分気を付けてくださいね!

b y う っ ち